

# 令和5年度 福井市藤島中学校 スクールプラン



## 教育目標

豊かな心を持ち、仲間とともに向上していく

意欲あふれる生徒の育成

## 市教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成  
福井市学校教育方針  
学びをつなぐ・未来につなげる  
～「つながる」を大切にした学校づくり～

### 【めざす学校】

- 1 安全で安心できる学校
- 2 地域から信頼される学校
- 3 自治を育む学校

### 【めざす生徒像】

- 1 目標をもって主体的に学ぶ生徒 (真)
- 2 感謝と 思いやりの心をもつ生徒 (美)
- 3 たくましい行動力をもつ生徒 (剛)

### 【めざす教師像】

- 1 県教員育成指標に基づく自己研鑽を図る教師
- 2 教育のプロとしての使命感をもつ教師
- 3 子どもへの深い愛情をもつ教師

確かな学力の向上

豊かな心と健やかな体の育成

地域に根ざした学びの創造

◎わかる授業づくり ◎ICTの活用

◎居場所づくり・絆づくり

◎ 家庭・地域・小学校との連携

- 自ら学ぼうとする意欲を高める指導・評価の工夫・改善
  - ・生徒が自分に必要だと考える学習に主体的に取り組めるようになるための支援の工夫
  - ・家庭と協力して進める、主体的に取り組む家庭学習の推進
  - ・「やる気」を引き出す指導および評価の研究推進
  - ・基礎・基本を確実に定着させるための個に応じた指導の工夫
- 「つながる」ための5つの力を育てる授業改善の取組の充実
  - ・「振り返り」や「学びの成果の確認」を活用した授業の実践
  - ・年間を通じた小チームによる授業公開の実施
- ICTを活用した授業づくり
  - ・タブレット端末を使った情報収集、情報活用場面の充実
  - ・タブレット端末を使ったコミュニケーション活動の充実
  - ・個人の学習状況を即時に見取り、授業に活かす工夫

- 学級、学年、部活動等での自治的活動の工夫・改善
  - ・クラウド（異学年集団）活動の工夫・充実
  - ・生徒集会の運営を通じた生徒リーダーの育成
  - ・企画運営を生徒が手がける学年・学校行事の推進
- 道徳教育・人権教育の充実による
  - 人を思いやる人間関係づくりの推進
- いじめアンケート等を使った生徒情報の迅速な共有
- 教師の生徒理解力・教育相談力の向上
- 人権意識の向上を図る指導の工夫
- SDGsの実現に向けたESDの推進
- 情報モラルやネット利用の指導の推進
  - ・藤島スマートルールの遵守を柱とした情報モラル教育・ネット被害防止教育の充実

- 学校の「見える化」の強化
  - ・ホームページブログを中心とした情報発信の強化
  - ・学校公開週間の設定、積極的な学校公開
  - ・家庭・地域・学校協議会の積極的な活用
- 学びをつなぐための小中連携行事での児童と生徒、職員の交流や協働の推進
  - ・小中接続のための体験、情報交換のさらなる充実
  - ・中学校区教育の充実
- 地域に根ざす活動の充実
  - ・ボランティアに参加しやすい体制の整備
  - ・社会貢献活動（公民館・自治会と連携）の継続
  - ・公民館行事への積極的な参加

☆授業がよくわかると答える生徒 90%

☆授業に主体的に取り組んでいると答える生徒 90%

☆ICTを活用した授業づくりをしていると答える教職員 90%

☆学校が楽しいと答える生徒 95%

☆クラウドでは協力し合い、充実した活動ができていると答える生徒 95%

☆我が子は、他を思いやる心が育っていると答える保護者 85%

☆学校は、教育方針や教育内容を適切に伝えていると答える保護者 90%

☆子どものことで気軽に学校に相談できると答える保護者 80%

☆地域の行事やボランティア活動に参加する大切さを意識的に指導していると答える教職員 85%

業務改善の取組

★校務分掌の平準化、会議のペーパーレス化、学校行事、会議の精選・改善、ノー残業デーの徹底、業務推進日の定期的な設定 → 80時間以上超過勤務者数0